

～キリンビバレッジ商品の保管・出荷能力を増強し、中部圏エリアへの安定供給を実現～
愛知県あま市に新たな物流拠点を設置し、
2023年2月14日（火）から出荷開始

キリングroupプロジスティクス株式会社（社長 安藤 弘之）は、キリンビバレッジ株式会社（社長 吉村 透留）の中部圏エリアのお客様への安定供給と、将来的なトラックドライバー不足などの社会課題解決を目的に、愛知県あま市に新たな物流拠点「キリンビバレッジ西名古屋物流センター」を開設し、2023年2月14日（火）から出荷を開始します。

昨今の物流業界では、災害の発生時においても安定した商品供給が求められるとともに、2024年4月に施行される働き方改革関連法も見据えたトラックドライバー不足への対応が急務となっています。

これまで中部圏エリアのお客様へのキリンビバレッジ商品の出荷は、主にキリンビール名古屋工場内に構える「清須物流センター」から行ってきましたが、グループ各社商品の取り扱い数が増加する中、限られたスペースでの保管・出荷対応となるため、繁忙期などに物流拠点としての能力が不足する状況が続いていました。

今回、「清須物流センター」の出荷機能と、近隣在庫拠点の「中部圏小牧物流センター」の保管機能を、「キリンビバレッジ西名古屋物流センター」に移転・集約することで、保管・出荷能力を増強し、フレキシブルな出荷対応を実現します。また本取り組みは、キリンビール名古屋工場の酒類保管スペースが拡張されることにもつながり、慢性的に発生していた酒類の場外倉庫の使用が抑制され、在庫拠点の集約効果と合わせて、年間約2,000運行の社内運送の削減が可能となります。

今後も、効率的な出荷・配送体制を構築することで、お客様の要望に合わせた配送を実現し、ドライバーの拘束時間短縮など、ホワイト物流を推進していきます。

■施設概要

項目	内容
名称	キリンビバレッジ西名古屋物流センター
住所	愛知県あま市方領西六反地 1-1
使用倉庫	栄進物流株式会社
倉庫床面積	6,123 坪

倉庫外観イメージ



キリングroupプロジスティクス株式会社は、キリングroupで培った「キリン品質」で、お客様に「安全」・「安心」・「信頼」と「質の高いサービス」を提供するとともに、国土交通省・経済産業省・農林水産省が推進する「ホワイト物流」推進運動に取り組むことで、持続可能な物流を実現していきます。

【本件お問い合わせ先】

キリングgroupプロジスティクス株式会社 本社物流管理部物流管理担当（担当：松井、標葉、渡邊）
東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス Tel: 03-6837-7010